

令和4年度全国学力・学習状況調査の状況報告について

秋晴の候、保護者の皆様にはご清栄のこととお喜び申し上げます。

去る4月19日に全国学力・学習状況調査を実施しました。本校6年生の結果については、次のような傾向が見られました。この結果を今後の指導に役立てていきたいと思っております。なお、この調査は6年生のみの一部の教科の調査です。子どもたちのすべての学力や生活の様子を表しているものではありません。

【国語科】

総合的に見ると、十分な結果となりました。観点別に見ると、「言葉の特徴や使い方に関する知識・技能」の観点は十分な結果でした。しかし、「思考力・判断力・表現」の観点がやや不十分という結果でした。具体的には、「互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」問題や、「人物像や物語の全体像を具体的に想像する」問題で、誤答が多く見られました。

【算数科】

総合的に見ると、十分な結果となりました。観点別に見ると、「思考・判断・表現」は十分な結果でした。「表の意味を理解し、条件に合う項目にあたる数を求めることができる」問題や「図形の意味や図形の構成について理解している」問題がよくできていました。

【理科】

総合的に見ると、十分な結果となりました。観点別に見ると、「思考・判断・表現」は十分な結果でした。「予想と結果を基に問題に対するまとめを分析して自分の考えをもつことができる」問題がよくできていました。

【質問紙調査】○…よいところ、☆…課題となるところ

■生活習慣・自分のこと

- 朝食を毎日食べている。 ○毎日同じくらいの時刻に寝ている。
- 携帯電話やコンピュータの使い方について家の人と約束したことを守っている。
- ☆自分で計画を立てて家庭学習に取り組むことが苦手である。
- ☆学校の学習以外に勉強する時間が短い。

■学習に対する関心・意欲・態度

- 問題を解くときに、別の方法で問題を解くことができないか思考している。
- 学校で自分の考えをまとめ、発表する場面で、ICT機器をよく使っている。
- ☆国語の勉強はあまり好きではない。
- ☆国語や理科の授業で学習したことを生活や将来に役立てたいと思うことが少ない。

■学校や家での生活、地域とのかかわり

- 学校に行くのは楽しい。
- 学級生活をよりよくするために互いの意見のよさを生かして話し合いをすすめている。
- ☆新聞を読む機会が少ない。
- ☆地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることが少ない。

【結果から見られる課題、本校で取り組んでいくこと】

- ・漢字や計算といった学力の基礎をよりいっそう定着させるため、年3回実施している漢字や計算のがんばりテストを継続する。
- ・算数科では、少人数指導を継続し、学習意欲や基礎的な計算力の向上を図る。
- ・仲間と議論し考えを深められるような、主体的かつ対話的で深い学びができる授業を展開することで、自分の考えを他の人に説明したり仲間の意見を目的を意識しながら聞いたりする力を付ける。
- ・授業の終末には学習を振り返る時間をとることで、課題解決の道筋や解決方法を自分で考える力を育て、次の学習につなげるようにする。

【家庭にお願いしたいこと】

- ・自分で計画を立てて勉強や生活ができるように、声をかけてください。
- ・ニュースや新聞記事の気になった出来事について「どう思ったか」「なぜ、そう考えたのか」「どうすればよいと思うか」等、親子で話し合う機会を作ってください。